

会 議 録

会議名 (審議会等名)		相模原市環境影響評価審査会				
事務局 (担当課)		環境政策課 電話042-769-8240(直通)				
開催日時		令和3年3月8日(月) 18時00分~19時35分				
開催場所		ソレイユさがみ セミナールーム1				
出席者	委員	13人(別紙のとおり)				
	その他	3人(事業者)				
	事務局	6人(環境共生部長、環境政策課長、他4人)				
公開の可否		可	不可	一部不可	傍聴者数	3人
公開不可・一部不可の場合は、その理由						
会議次第		1 開会 2 議題 (1) 答申(案) 「(仮称)相模大野4丁目計画」環境影響評価方法書				

審 議 経 過

主な内容は次のとおり。(は委員の発言、 は事業者の発言、 は事務局の発言)

1 開会

定足数の確認の上、開会した。

2 議題

片谷会長の進行により議事が進められた。

(1)「(仮称)相模大野4丁目計画」環境影響評価方法書

事業計画の策定経緯の補足等について、「資料3」を基に、事業者から説明された。

また、答申の案について、「資料1」及び「資料2」を基に、事務局から説明された。

【資料3】

タワー案と板状案の比較のイメージ図があるが、頂部が写っていないものでは比較しているとは言えないことから、準備書を含めた今後については、同じ視点から全体を写した比較資料を示されたい。

タワー案では杭本数を60本としているが、工法は決まっているのか。

変更になる可能性はあるが、現段階では場所打ち杭を考えている。

杭本数の比較による発生土の削減量が示されているが、高層と低層では加重が異なると想定される中で、杭1本当たりの発生土量は同様として算出しているのか。

支持地盤が同様であることから、杭の形状も同様として算出した。

【資料1】

「風環境」 1及び 2の答申(案)は、示されたとおりで了承する。

「風環境」 4の答申(案)は、概ね了承するが、「高さなどの詳細が不明確」はなくとも意図を伝えられるため、表現を改められたい。

「地下水・湧水」の答申(案)は、概ね了承するが、杭の工法や形状等によって地下水質や地下水位に影響を及ぼすおそれがあることがわかるよう改められたい。

「植物」の答申(案)は、概ね了承するが、「周囲」で表現すると、公園に近いことがはっきりしない印象となることから、「隣接」としても良いのではないか。

対象事業実施区域と相模大野中央公園は、およそ200メートル程度離れており、間に文化施設を挟んでいることから、「周囲」としている。

「地域分断」の評価手法については、「可能な限り配慮」というのが「最大限のポジティブな影響がでるよう配慮」を意味しているのであれば良いと考える。

「交通混雑」 1及び 2の答申(案)は、示されたとおりで了承する。

「景観」の答申(案)は、概ね了承するが、環境保全措置の例として、デザインへの配慮の趣旨を含められたい。

「ふれあい活動の場」 1の答申(案)は、示されたとおりで了承する。

「ふれあい活動の場」 2の答申(案)は、概ね了承するが、「想像」は「判断」に改められたい。

「その他」 4の対応方針は、審議終了として了承する。

「その他」 5の答申(案)について、環境影響評価の答申としては、この程度が限界だと考える。

公共歩廊を残したまま建築物の高さを半分にしてほしいなどという地域住民等からの意見については、折り合いがつかないところかもしれないが、意思疎通を図ることは重要である。

本審査会の設置目的や方法書の審議内容を越えてしまっていないか留意する必要がある。

条例の趣旨に反していない表現であれば問題ないと考えますが、市の法務部局に確認してはどうか。

事業者に新たな義務を課すものではなく、本審査会としての想いを表現したものであるが、必要に応じて市の法務部局に確認する。

事業計画の検討に関する表現があるが、環境影響評価制度の趣旨に合うよう環境影響や環境保全に関する表現に改められたい。

環境影響評価制度の趣旨と異なるように捉えられないよう表現を改める。

【資料2】

「個別事項」の前文については、通常の手続では準備書が提出されるまで事業者と審査会とのやり取りがなくなってしまうことから、答申の意に沿わない調査等が実施されてしまうことを可能な限り避けるという趣旨である。

「総括的事項」では、複合施設の用途が記載されているが、延べ面積が最も広い共同住宅を先頭に記載してはどうか。

他意なく方法書の記載を流用したものであるため、そのように変更する。

以上の審議を踏まえ、答申案を修正し、各委員に確認してもらうが、その後の最終承認は会長及び副会長に一任いただくこととする。

以 上

相模原市環境影響評価審査会委員出欠席名簿

	氏 名	所 属 等	備 考	出欠
1	石井 信行	山梨大学大学院 総合研究部 准教授		出席
2	小根山 裕之	東京都立大学 都市環境学部 教授		出席
3	片谷 教孝	桜美林大学 リベラルアーツ学群 教授	会長	出席
4	加藤 ゆき	神奈川県立生命の星・地球博物館 主任学芸員		出席
5	亀卦川 幸浩	明星大学 理工学部 教授		出席
6	黒田 道子	東京工科大学 名誉教授		欠席
7	桑原 勇進	上智大学 法学部 教授		出席
8	白井 正明	東京都立大学 都市環境学部 准教授		欠席
9	田中 修三	明星大学 理工学部 教授	副会長	出席
10	塚田 英晴	麻布大学 獣医学部 准教授		出席
11	畠山 吉則	日本大学 生物資源科学部 准教授		出席
12	御法川 学	法政大学 理工学部 教授		出席
13	宮脇 健太郎	明星大学 理工学部 教授		出席
14	持田 幸良	横浜国立大学 名誉教授		出席
15	吉永 龍起	北里大学 海洋生命科学部 准教授		出席